

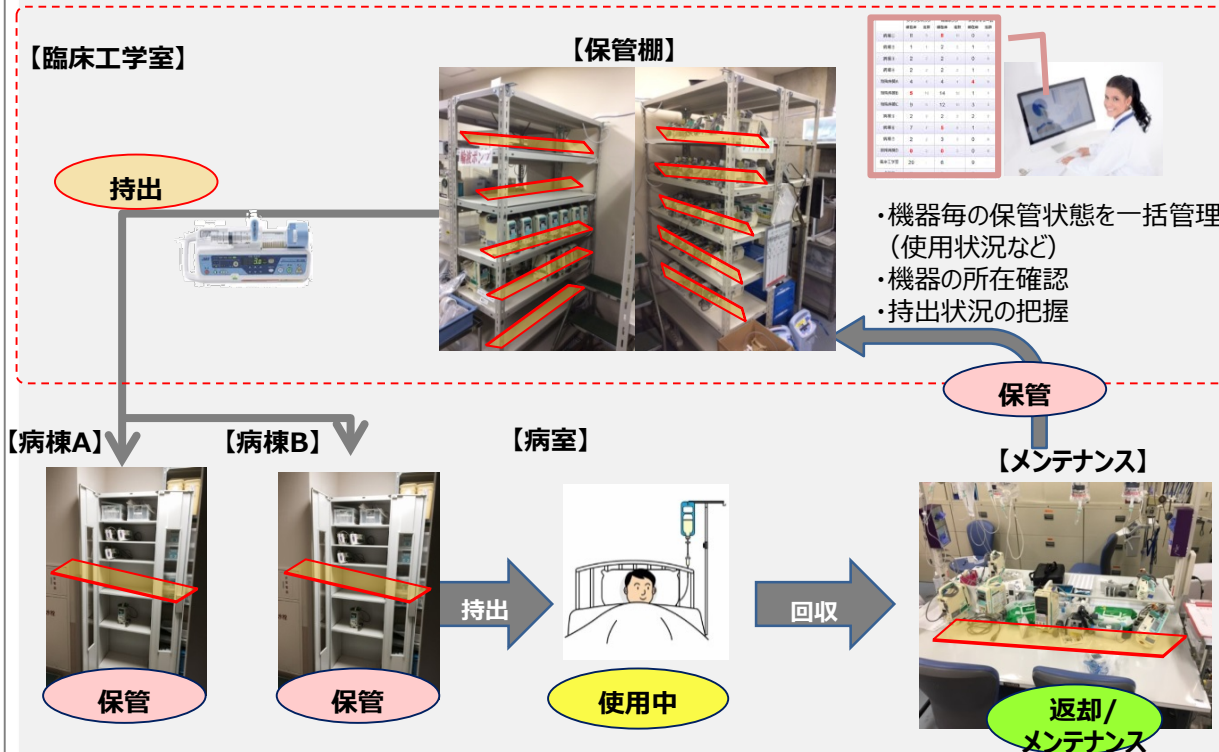
事例名：Recopick®を活用した医療機器管理

ユーザ名：聖路加国際病院様

システム概要

- ・シリンジポンプ、輸液ポンプなどの、小型医療機器にUHF帯ICタグを貼付。臨床工学室の保管棚と各病棟の保管棚にRecopick®を設置
- ・リアルタイムな在庫状況の把握や必要数量の定量化をすることで業務の効率化と在庫の適正化を実現

運用イメージ



構成機器

- ・アンテナシート (セルフフォーム)
- ・リーダライタ
- ・レコピック ミニサーバ
- ・高周波ケーブル (アンテナ用)

 …Recopick

システムの特長

- ・安定した読取り精度と医療機器への影響がない
- ・機器の使用状況の把握（回数、場所、時間など）
- ・リアルタイムな在庫状況の把握
- ・ランニングコストが安価（パッシブタグ採用）

導入の背景

- ・約4000台の医療機器を保有、特に小型の機器は個体数が多く、常時院内を移動するため厳重な管理が難しい状況

課題

- ・適正な在庫の把握が困難
- ・マンパワーによる管理に限界
- ・必要台数の明確化ができない

課題の解決

- ・Recopick®を各病棟の保管棚へ設置し、正確な医療機器台数の把握を実現
- ・リアルタイムな保管状態の把握が可能
- ・機器がどのように動いたかで医療機器の使用状況の把握が可能

解決の効果

- ・各病棟に在庫の定数を設定し、運搬専任者が定数を割った病棟のみ定時補給を行うことが可能
- ・病棟で機器の所在が正確に確認
- ・持出の履歴が自動で記録
- ・各病棟における必要台数が明確になることで、余剰な在庫を削減

今後の展開

医療施設内で使用されている消耗品も含め、全ての物品の管理をIC化することで効率的な物流業務のソリューションへの展開

導入実績

聖路加国際病院

参考URL

<https://www.teijin.co.jp/focus/recopick/>

お問い合わせ先

帝人株式会社
スマートセンシング事業推進班
03-3506-4942

<https://www.teijin.co.jp/focus/recopick/>